



5月11・12日の2日間にわたり、富士山こどもの国で、FUJI&SUN'19が開催されました。

大型のキャンプフェスティバルが富士市で開催されるのは初めてで、海外や首都圏を含む市内外から2日間で約7000人が来場。雄大な富士山に見守られながら、若者だけでなく小さな子どもを連れた家族も多く参加し、音楽・映画・スポーツなど一流のエンターテインメントを体感しました。

オープニングセレモニーでは、「富知六所浅間神社」による安全祈願の儀式、「吉原祇園太鼓」のお囃子はやしのあと、市長からの開会挨拶によりイベントの幕が上がりました。クラムボン、竹原ピストル、

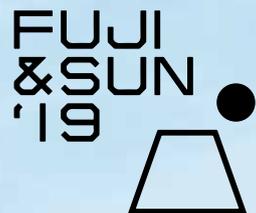
# 富士山の麓が感動の最高峰に！

## キャンプフェスティバル

フ ジ アンド サ ン

# FUJI&SUN'19

### 初開催



©FUJI&SUN'19





**1** 安全祈願の儀式 **2** 吉原祇園太鼓のお囃子  
**3** 家族で荷物を持って会場へ **4** 到着のジャンプ！ **5** ハンモックに乗ったよ！  
**6** Charaさんのライブ **7** エルメート・パスコアール&グルーポ **8** トークイベント（小長井市長・林立夫さん） **9** 音楽に心も体も踊り出す **10** たき火に挑戦 **11** 仲よくシャボン玉 **12** 富士山と並ぶ色とりどりのテント **13** パオシアターで映画鑑賞 **14** 大道芸パフォーマンス **15** ユナイテッド・アローズなど東京の有名店も出店 **16** 台湾から来ました！ **17** 大人の楽しみ「乾杯」 **18** 地元グルメも出店 **19** クライミングに挑戦 **20** 市民ボランティアに支えられました

Chara など著名なアーティストがライブを繰り広げ、場内を盛り上げました。会場では、冒険家集団である「人力チャレンジ応援部」によるクライミンググレースンやラフティングなどの体験プログラム、市長をゲストに招いたトークイベントなども開催されました。

また、「みんな元気になるトイレ」トイレットレーラーの派遣や、コアレックス信栄(株)による、紙容器回収・リサイクルといったSDGs（持続可能な開発目標）を意識した取り組みが行われたほか、「富士つけナポリタン」や「富士山ひらら」をはじめとしたご当地グルメの提供、FUI映画館復活プロジェクトによる、パオを活用した映画上映コーナー「パオシアター」の運営、Bird's old pizza house やフジイベントボランティアネットワーク（FEVN）などの市内のボランティアスタッフが運営に深くかかわって活躍し、イベントの成功に貢献しました。

